



区民の皆様へ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会

2016

第37号

平成28年6月1日発行

# 協議会だより

■発行 第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会／会長：青木 武雄

■編集 総務広報部会 広報委員

## 平成28年度 評議委員会(総会)を開催しました ～事業計画・予算などが承認される～

「第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会」が、平成28年度総会を4月27日(水)にホテル信濃路で開催しました。

来賓に長谷部好紀長野市地域活動支援課長、風間辰一長野県議会議員、柘植圭二長野市議会議員にご出席いただき、第五地区評議委員が出席されました。

長谷部地域活動支援課長は「長野市では、本年度から『地域きらめき事業』を新設します。これは各地区に専任の地域きらめき隊員を置いて、地域の課題・活性化を支援する事業を推進してまいります」と、あいさつされました。

風間県議は「人口減少時代を迎え、県並びに市は、この問題に立ち向かってまいります。県では、地域創生の長野県版の一つに『信州エースプロジェクト』があり、健康管理を更に高めるために、裾花川河川敷に遊歩道を設置します」とあいさつされました。

柘植市議からは「第五地区のキャッチフレーズの『誰でも 何時でも 居心地よい 第五地区』は、暮らしてみたいまち、そこに暮らすひとたちの、あるべき姿のスローガンではないでしょうか。先の熊本地震で感じたことは、名前と顔が一致するお付き合い。これが必要なのではないのでしょうか」と、あいさつがありました。



続いて議事にうつり、平成27年度事業報告・決算報告並びに平成28年度事業計画案・予算案など一連の議案が承認されました。また、役員の変更で、高見澤会長、内山会計、篠原監事が退任されました。

新たに青木岡田町区長が会長に、五明南石堂町区長が副会長に、青沼北石堂町区長は会計に、戸谷中御所区長・北村末広町区長が監事に就任されました。

なお、退任されます高見澤会長には、今後顧問として種々アドバイスいただきます。



### 高見澤会長あいさつ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会 会長 高見澤忠明



第五地区は中心市街地に位置しており、昨年は駅舎が一新して沢山のテナントがオープンしました。新幹線の金沢延伸がスタートし、善光寺御開帳は大変賑わいました。今後の更なる発展が期待されます。少子高齢化の社会現象で、長野市の人口は、このまま何も手を打たなければ、2060年には25万人を割り込むと推計されています。市では、人口増進課を新設して対策を打たれています。人口減少対策はこれからの最重要課題ではないかと思えます。

いま、人口減少対策、福祉関連対策、防災対策、子育て支援などの課題が山積しております。

第五地区のテーマであります『誰もが 何時でも 居心地よい 第五地区』の実現に向けて推進してまいります。これを実現するために、住民のみなさまにご協力いただき策定しました「第五地区地域福祉活動計画」に掲げた目標に向けて取り組んでまいります。

なお、このたび退任することになり、みなさまにはご協力いただきまして感謝申し上げます。第五地区が今後ますます発展されますよう祈念いたします。

### 青木新会長あいさつ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会 会長 青木 武雄



このたび、会長としての大役をお受けし、第五地区の発展のために全力で取り組んでまいります。みなさまのまご支援、ご協力をお願い申し上げます。

ただいまの議事でご討議頂きましたとおり、第五地区としてのやるべきこと・課題が山積しております。一つひとつ目標に向かって住民のみなさまはじめ、役員各位のご協力をいただきまして、第五地区が更に発展して住みよいまちになるよう全力で取り組んでまいります。

どうか、みなさまのより一層のご支援のほどお願い申し上げます。

# 事業計画

第五地区のキャッチフレーズであります『誰もが 何時でも 居心地よい 第五地区』を目標にお互いに支え合い、安心して暮らせる『心潤う豊かなまちづくり』を目指して、4つの部会がそれぞれの事業計画に沿って活動してまいります。

## 総務広報部会

部会長 五明 名兄

当協議会の活動を広く住民や他地区に理解いただくための広報活動を行い、併せて商工会等との連携を図り「心潤う豊かなまちづくり」を目指す事業を実施します。



- 広報活動の充実（協議会だよりの発行等）
- 視察研修の実施
- 5地区合同の「活き生きみんなでトーク」の開催
- 地域福祉活動計画の推進
- 中山間地交流事業
- 地域きらめき事業の推進
- 各部会活動の連携調整 など

## 安全防災部会

部会長 北村 健一

安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すため、交通安全・防災・防犯関係の事業を実施します。



- 防災訓練の実施
- 防災マップの有効利用策の検討
- 防災グッズの整備
- 防災研修会の実施
- 自主防災組織づくりの検討
- 交通安全、犯罪防止研修会の開催
- 地域福祉活動計画の推進 など

## 健康福祉環境部会

部会長 戸谷 裕治

「思いやりの心で集う美しいまちづくり」を目指し、住民の福祉健康に関する事業、地区の環境美化に関する事業や活動を実施します。



### 【福祉健康事業】

- 福祉研修会の開催
- 健康づくりに関する事業の開催
- 中心5地区「地域たすけあい事業」の推進
- 地域福祉活動計画の推進 など

### 【環境美化活動】

- 裾花川河川敷清美の実施
- ゴミ分別・収集に関する業務及び実施
- ゴミ処理、分別収集に関する研修会の開催
- 落書き消し活動の実施
- 資源物リサイクル活動の実施
- 他地区の環境部会との合同事業
- 地域福祉活動計画の推進 など

## 生涯学習青少年育成部会

部会長 青沼 壽一

次世代を担う青少年の育成や、人権意識の高揚のための啓発活動を行うため、家庭・学校・地域の連携事業、生涯学習の推進、世代間交流、人権同和、文化・スポーツ事業を実施します。



- 地区スポーツ大会の開催
- 早朝マラソン大会の開催
- 生涯学習、青少年に関する視察研修の開催
- 各町（育成会等）体育事業用具等補助
- 人権教育研修会の開催
- 地域福祉活動計画の推進 など



## 平成27年度決算

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

| 大項目     | 中項目         | 予算額        | 決算額        | 比較       |
|---------|-------------|------------|------------|----------|
| 1 公的補助金 | 地域いきいき運営交付金 | 7,878,000  | 7,878,000  | 0        |
|         | 補助金         | 1,612,000  | 1,766,458  | △154,458 |
| 2 負担金   | 地域負担金       | 950,000    | 906,570    | 43,430   |
| 3 諸収入   | 雑収入         | 155,000    | 135,747    | 19,253   |
| 4 繰越金   | 前年度繰越金      | 793,795    | 793,795    | 0        |
| 収入合計    |             | 11,388,795 | 11,480,570 | △91,775  |

| 大項目              | 中項目           | 予算額        | 決算額        | 比較        |
|------------------|---------------|------------|------------|-----------|
| 1 事務局費<br>(共通経費) | 1 人件費         | 2,450,000  | 2,468,747  | △18,747   |
|                  | 2 備品消耗品費      | 200,000    | 278,315    | △78,315   |
|                  | 3 通信運搬費       | 80,000     | 52,160     | 27,840    |
|                  | 4 会議費         | 380,000    | 310,798    | 69,202    |
|                  | 5 旅費          | 10,000     | 0          | 10,000    |
|                  | 6 印刷製本費       | 615,000    | 573,962    | 41,038    |
|                  | 7 使用料         | 70,000     | 48,942     | 21,058    |
|                  | 8 維持管理費       | 80,000     | 86,853     | △6,853    |
|                  | 9 その他         | 430,000    | 381,110    | 48,890    |
|                  | 小計            | 4,315,000  | 4,200,887  | 114,113   |
| 2 事業費            | 1 総務広報部会      | 700,000    | 658,210    | 41,790    |
|                  | 2 健康福祉環境部会    | 1,288,000  | 1,026,884  | 261,116   |
|                  | 3 安全防災部会      | 760,000    | 589,633    | 170,367   |
|                  | 4 生涯学習青少年育成部会 | 750,000    | 447,572    | 302,428   |
|                  | 小計            | 3,498,000  | 2,722,299  | 775,701   |
| 3 配分・委託料         | 各区への配分・委託料他   | 3,565,000  | 3,365,714  | 199,286   |
| 4 繰出金            | 1 やる気支援補助金    | 0          | 0          | 0         |
|                  | 2 運用資金(災害等基金) | 0          | 0          | 0         |
| 小計               | 3,565,000     | 3,365,714  | 199,286    |           |
| 5 予備費            |               | 10,795     | 1,706      | 9,089     |
| 支出合計             |               | 11,388,795 | 10,290,606 | 1,098,189 |

## 平成28年度予算

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

| 大項目     | 中項目         | 予算額        | 前年比較      |
|---------|-------------|------------|-----------|
| 1 公的補助金 | 地域いきいき運営交付金 | 7,934,000  | 56,000    |
|         | 補助金         | 2,332,000  | 720,000   |
| 2 負担金   | 地域負担金       | 950,000    | 0         |
| 3 諸収入   | 雑収入         | 155,700    | 700       |
| 4 繰越金   | 前年度繰越金      | 1,189,964  | 396,169   |
| 収入合計    |             | 12,561,664 | 1,172,869 |

| 大項目              | 中項目           | 予算額        | 前年比較      |
|------------------|---------------|------------|-----------|
| 1 事務局費<br>(共通経費) | 1 人件費         | 3,450,000  | 1,000,000 |
|                  | 2 備品消耗品費      | 250,000    | 50,000    |
|                  | 3 通信運搬費       | 80,000     | 0         |
|                  | 4 会議費         | 400,000    | 20,000    |
|                  | 5 旅費          | 10,000     | 0         |
|                  | 6 印刷製本費       | 615,000    | 0         |
|                  | 7 使用料         | 70,000     | 0         |
|                  | 8 維持管理費       | 100,000    | 20,000    |
|                  | 9 その他         | 410,000    | △20,000   |
|                  | 小計            | 5,385,000  | 1,070,000 |
| 2 事業費            | 1 総務広報部会      | 800,000    | 100,000   |
|                  | 2 健康福祉環境部会    | 1,110,000  | △178,000  |
|                  | 3 安全防災部会      | 800,000    | 40,000    |
|                  | 4 生涯学習青少年育成部会 | 860,000    | 110,000   |
|                  | 小計            | 3,570,000  | 72,000    |
| 3 配分・委託料         | 各区への配分・委託料他   | 3,565,000  | 0         |
| 4 繰出金            | 1 やる気支援補助金    | 0          | 0         |
|                  | 2 運用資金(災害等基金) | 0          | 0         |
| 小計               | 3,565,000     | 0          |           |
| 5 予備費            |               | 41,664     | 30,869    |
| 支出合計             |               | 12,561,664 | 1,172,869 |

第五地区から  
のお知らせ

## 今こそ地域福祉でまちづくり

～福祉のまちの実現を目指して～



第五地区のテーマであります『誰もが 何時でも 居心地よい 第五地区』を実現するため、地域福祉活動計画策定委員会で現状を把握するため、一昨年5月に地域住民のみなさまに地域福祉に関するアンケートを実施しました。

これに基づき、策定委員会で約2年間で19回にわたり、地域が抱える課題の洗い出しを行い、課題を掘り下げ、手引書として「第五地区地域福祉活動計画」を取りまとめ、3月1日に冊子をおみなさまにお届けしました。住民の皆様には、実現のために、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

長野市でも、平成17年に「長野市地域福祉計画」を策定し、平成23年に「第二次長野市地域福祉計画」により、地域における支え合いの取り組みを推進してきました。

地域福祉を取り巻く環境の変化や新たな福祉課題に対応するため、新たに「第三次長野市地域福祉計画」を策定し、平成28年度～平成33年度の6カ年を目標年度としてスタートしました。

3月23日(水)に長野市社会福祉協議会が主催して、安藤健一講師により、これからの「地域福祉のビジョン」を知り、福祉のまち長野の実現に向けて、一人ひとりが果たすべき役割について考えるセミナーが開催されました。



「第三次長野市地域福祉計画」では、『一人ひとりが自分らしくいきいきと、安心してくらししていけるように、認め合い、支え合い、活かし合いながら、共に生きていく地域社会』を目指す将来像として掲げています。

## 安全防災部会



### 特殊詐欺、人ごとじゃない ～だまされないための心得～

高齢者を狙う振り込め詐欺や、新しい手口の悪徳商法で相変わらず被害に遭って高額なお金をだまし取られる詐欺が連日報道され一向に減りません。詐欺の電話はいつかかってくるかわかりません。

このような状況から、2月27日（土）に今回も長野中央警察署 生活安全課 田山文字係長、矢口刑事、長水防犯協会の玉城局長に、中御所公民館にお越しいただき、地域住民約30名の参加で講演会を開催しました。

被害に遭われたうち80%の方は、「私は大丈夫、被害に遭わない」と思っていたそうです。オレオレ詐欺は長野県内に入ってきて14年位経ちます。また、一番被害が多いのはオレオレ詐欺だそうです。中央警察署管内で昨年1年間で40件位詐欺が発生しており、その半分くらいがオレオレ詐欺だそうです。被害届は2人に1人位しか出さないで、実際にはもっと多いそうです。オレオレ詐欺は「うけ子（現金受け取り役）」、「かけ子（電話をかける役）」と段々と元締めに近いピラミット組織になっており、足が着かないように1年間に2回位アジトを変えて犯行を繰り返しているそうです。

長野は多くの「うけ子」が都内から新幹線を利用して来て、お金を受け取って新幹線で帰るのがほとんどです。

2月17日から26日までに4人のうけ子が逮捕されました。新幹線沿線は犯人が来やすいのでオレオレ詐欺の発生率が非常に高いそうです。従って、犯罪防止のためオレオレ詐欺の電話がかかってきたら、「だまされ作戦詐欺」でだまされた振りをしておびき寄せて警察に通報してください。警察は犯人を捕らえる体制を整えて家に潜んで逮捕しますので、協力して欲しいとのこと。中御所は長野駅に近いので、現金を渡すと直ぐに新幹線で逃亡してしまうので特に注意が必要です。

中央警察署管内の最近の発生事例を生々しくお話しいただき、参加したみなさんは真剣に聞き入っておりました。



## 健康福祉環境部会

### 『地域たすけあい事業総会』が開催される ～身の回りの家事、歩行困難な方のお手伝いをしています～

お年寄りや障害者、母子父子家庭などの方が、日常生活で困ったときに、地域住民のみなさんによって、身の回りの家事援助や外出のお手伝いを有償で行う地域たすけあい事業は、平成25年7月から始まりました。この事業は、第一から第五地区住自協が合同で運営しております。

4月12日（火）に、第一地区が当番幹事で総会が開催されました。小池公男会長は「地域たすけあい事業は、山田・浅倉両コーディネーターの的確な配慮と協力会員のご尽力により、利用会員に喜ばれており、利用が年々増加しております。これからは独居老人や老々世帯が増え、それぞれお互いに横の連絡を取り合い、この事業を充実させていく必要があるのではないのでしょうか」とあいさつされました。議事はそれぞれの議案が承認され、総会は滞りなく終了しました。



本年度は、第二地区住自協が当番幹事で運営されます。小林勲新会長（第二地区住自協会長）は「この、たすけあい事業は年々充実してきており、大変有意義な事業です。従ってこれからも、より発展的に推進させていくことが必要です。どうか関係各位のより一層の理解と協力をお願いしたい」とあいさつされました。



小林新会長



事務局

第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833  
長野市大字鶴賀権堂町2201番地20  
権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL 262-1512 (FAX共通)  
メール dai5@feel.ocn.ne.jp